



2017～2018 年度会長方針 「明るく、楽しく、そして活気あるクラブに！」

ロータリー：
変化をもたらす

WEEKLY REPORT

創 立／1986年2月19日 (会長)月井 雅夫 (副会長)榎田 隆治 (幹事)滝澤 宏
例会場／〒171-8505 東京都豊島区西池袋1-6-1 ホテルメトロポリタン TEL 03-3980-1111
事務所／〒171-0021 東京都豊島区西池袋2-29-14-101 TEL 03-3985-7577 FAX 03-3590-6644
HP http://www.toshimah-rc.jp E-mail info@toshimah-rc.jp

第2580地区 東京豊島東ロータリークラブ

第 1482 回例会

2017 年 10 月 18 日

本日のプログラム

例 会 12:30～13:30
卓 話:「現代人の心の病」
卓 話 者:東京池袋RC 榎本 稔氏
(紹介者)プログラム・広報委員長
細田 新子会員

今月のソングリーダー 山元 巖会員

前回第1481回例会報告 2017年10月4日

会 長 報 告

1. 本日は、米山奨学委員長の高橋博文様に卓話をいただきます。後ほど宜しくお願いいたします。
2. 有我会員にポール・ハリス・フェローの認証書とバッジが届きましたので、お渡しいたします。
3. クールビズは本日例会をもって終了とし、次回例会からはネクタイ・上着着用でお願いいたします。



有我会員にポール・ハリス・フェローの認証書とバッジをお渡し

幹 事 報 告

1. 「ロータリーの友」「ガバナー月信」「コーディネーターニュース」の各10月号、「青少年奉仕情報」第25号が届きましたので皆様のメールボックスにお入れしてあります。ぜひご参照ください。
2. 11月6日(月)開催の「北分区合同例会・IM」の概要と出欠確認のご案内を先日皆様にお送りいたしました。返信期限の10月11(水)までに事務局宛必ずご返信をお願いします。
3. 2018年2月9日(金)～14日(月)3泊4日の日程で実施されます「第39回バギオ交流訪問」のご案内が届きました。募集要項・参加参加申込書をホワイトボードの下に置いてありますので、ご参加希望の方はお持ちください。
4. 11月21日(火)開催の職業奉仕委員長会議のご案内が届きました。今回は米山梅吉の勤めた企業の元祖と言われる「三井高利」、ロータリーの職業倫理の思想家「石田梅岩」を取り上げるとのことで、職業奉仕委員長だけでなく全会員の皆様へのご案内と

次回(10月25日)のプログラム

夜間家族例会(秋のグルメの会)
受付開始 17:30
例会開会点鐘 18:00
閉会点鐘 18:30
懇 親 会 18:30
閉会予定 20:15

なっております。メールボックスにお入れしてありますので、ご参加されます方は期限までに事務局あてお願いいたします。

5. IT実務担当者と新入会員勉強会のご案内が届きました。新入会員は概ね入会5年未満の会員の方で、対象となる方は林会員・細田会員・松井会員・成枝会員・大野会員・佐藤久雄会員・佐藤美枝子会員・外岡会員・涌井会員の9名です。ご出欠の返信を期限の10月25日(水)までに事務局宛にお願いします。

本日の 分間スピーチ



涌井会員

委 員 会 報 告

佐藤親睦・家族委員長

10月25日の「グルメの会」(家族夜間例会)について

2017年10月4日(水)

第 4 回定例理事会理事録

1. 10月・11月・12月のスケジュールについて、承認
2. 2018年1月以降の例会スケジュールの確定とHMの開催方法について、継続検討。
3. 「2019年規定審議会制定案」に対する第2580地区立法案検討委員会提案について、保留とし継続検討。
4. 次年度地区米山奨学委員推挙について、辞退することで承認。
5. HPについて、継続検討。
6. クールビズは10/4例会で終了とすることで、承認
7. その他
 - ・稲川会員推薦の新入会員入会について、承認。
 - ・本年10月に賃貸契約更新となる事務所の契約について、承認。

米山月間によせて

国際ロータリー第2580地区米山奨学委員会 委員長
高橋 博文氏



2017-18年

ロータリー米山記念奨学会は2017年7月1日に財団法人設立50周年を迎え、また来年（2018年）2月4日は米山梅吉翁生誕150周年という大きな節目の年となります。米山記念奨学会は米山梅吉翁が亡くなられてからできた事業ですが、ではなぜそこに梅吉

翁の名前が冠されているのかをお話したいと思ひます。

米山梅吉氏は1868年に東京で生まれ19歳の時にアメリカに渡り8年間の留学生生活を送りましたが、大変な苦学生だったということです。こうした自身の体験があって、後にアジアから日本に來ている留学生に対して陰ながら支援を行っていたとのこと。

その後結婚を機に現在の三井銀行に入り41歳で常務取締役になるというスピード昇進を成し、ビジネスのための海外視察にいろいろと出かけていた折に、ダラスRC会員だった福島喜三次氏と出会い、ロータリークラブの存在を知ったと言われています。

そして1920年、梅吉氏は東京ロータリークラブを設立し、初代会長となります。その後、関東大震災の翌年の1924年に梅吉氏は国際ロータリーからスペシャルコミッショナーに任命されます。スペシャルコミッショナーというのは、地区の置かれていない地域でガバナーの役割をする者です。梅吉氏はスペシャルコミッショナーを務めながら、同年、三井信託株式会社を創立。そして1926年、梅吉氏は58歳で国際ロータリー理事となります。

また梅吉氏は、ただ財を成すだけでなく、三井報恩会の理事長として、当時誰も近寄らなかったハンセン病や結核の施設を自ら訪れ支援をするなど、社会事業の旗振り役でもありました。また、世界が戦争へと向かい始める1930年代には、梅吉氏はいっさいの公職から退き、私財を投げ打って青山学院の中に緑岡小学校を設立しました。

しかし、アメリカに本部を置くロータリークラブは当時はスパイ呼ばわりをされ、弾圧を受け、日本のロータリークラブは次々とRIを脱退し、東京ロータリークラブも解散し、「水曜倶楽部」と名を変えてひっそりと存続していました。そして追い打ちをかけるように、梅吉氏が情熱を注いだ緑岡小学校が1944年、アメリカの爆撃で一夜にして灰となってしまいました。梅吉氏は病に伏せるようになり、戦後、日本の

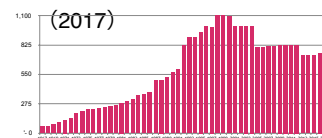


日本橋三井本館

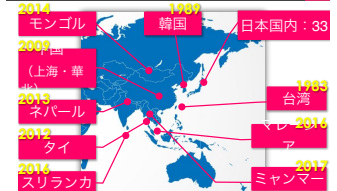
33歳頃（三井銀行時代）

50年間の奨学生数

・59人（1967）→793人



学友会のネットワーク



ロータリーの復帰を見ることなく、1946年に亡くなりました。78歳でした。

戦後、日本が国際ロータリーに復帰しロータリー財団奨学金の存在を知ると、自分達にも何かできないだろうかという気運が高まり、東京RCの会員の一人で梅吉氏の眼鏡を作っていた小川守三氏が「戦後のアジア民族の融合のために、東京ロータリークラブとして何か考えたい。米山さんを記念し讃えるために、アジア諸国からの学生を呼ぶことも一案ではないか」と提案し、国際ロータリーへの復帰後初の東京RCの会長を務め、のちに米山奨学事業を全国組織化するために奔走した小林雅一氏もそういった趣旨に賛同し、1952年11月、東京RCが「米山基金」の構想を発表します。海外からの留学生を支援していた米山梅吉の名を冠する事業として、まさに相応しいものでした。こうして1954年、タイから第1号の奨学生・ソムチャードさんが来日しました。この米山基金は、わずか5年で日本の全ロータリークラブの共同事業となり、1967年には財団法人ロータリー米山記念奨学会が設立されました。民間団体として外国人留学生に奨学金を出す事業規模は、一時期より減ったとはいえ、今でも日本最大です。

米山記念奨学事業の成果、それは学友です。2万人近い学友達は世界の各方面で活躍しています。ロータリアンになった学友数は事務局が把握しているだけで227人、ガバナーになった者も3人います。学友が中心となって設立したクラブも国内外にあります。

今年度はぜひとも、米山に触れ、米山を知り、米山を支援する一年にしてくださいませよう、お願いし、終わりとさせていただきます。

ご清聴、ありがとうございました。



■ゲスト

第2580地区 地区米山奨学委員長
高橋 博文様（東京東久留米RC）

■ビジター

東京練馬西RC（地区バギオ基金支援特別委員会委員）
横山 晴夫様
東京池袋RC
吉田 秀得様

■出席報告

会 員	出席算入 会員数	出席数	欠席数	出席率	8月23日分 修正出席率
33名	28名	22名	6名	78.57%	93.33%

ニコニコ BOX



第2580地区 地区米山奨学委員長 高橋博文様（東京東久留米RC）／本日は卓話をさせていただきます。宜しくお願いいたします。

月井会員／今月は誕生日の人が多いためニコニコが集まりそうです。宜しくお願いします。

滝澤会員／今日は急に涼しくなりました。皆様、体調管理にお気をつけください。

浅原会員／妻の誕生日祝い、ありがとうございました。10月1日でした！ 過ぎてから言われてもちょっと困りますね！